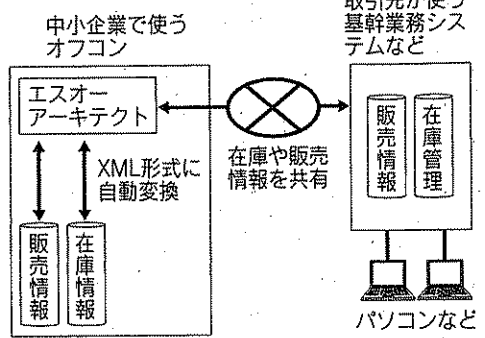


中小のオフコン管理情報

オフコンで取引先と在庫や販売情報を共有できる仕組み



ソルパック

廉価共有ソフト

ソルパックが発売するのは、オーストラリアのルックソフトウェア（メルボルン市）が開発した「エスオーアーキテクト」を日本語化した製品。価格は132万円。オフコンのソフトはコンピュータ言語「コボル」など古い言語で書かれており、改変が難しかった。エスオーアーキテクトは、オフコンなどの旧型機内に保存されている新規開発と比べてIT

取引先システムと連携

システム開発のソルパック（東京・港、藤田勉社長）は、中小企業がオフコンで管理する在庫情報や販売情報などを取引先と共有できるようにする低価格のソフトを月に発売する。これまで接続が難しかったオフコンと取引先のシステムを連携させ、情報を共有することで、過剰在庫の削減など経営合理化につなげられる。2011年度までに10億円の売り上げを目指す。

る情報を一般的なXML（拡張可能なマークアップ言語）形式に自動変換し、取引先が持つ統合基幹業務システム（ERP）などに送信する。取引先はオフコンの情報を自社のシステムに取り込んで利用できる。

国内では現在でも約2万台のオフコンが稼働しているという。パソコン

管理システム業務シ

日立、製造業向け刷新 倉庫関連機能など追加

（情報技術）投資を削減できる。販売管理や在庫管理にオフコンを使っている企業の場合、取引先と電話やメールで情報をやりとりしている場合が多い。在庫量や販売情報などをリアルタイムで共有できれば在庫削減などの改善効果が期待できるが、対応が難しかった。

日立製作所は、工場の業務管理システム構築向けシステムの品ぞろえを再編成し、25日に発売すると発表した。従来は化学・食品などの業界に特化したシステムを提供していたが、個別の機能を切り出して標準化。組み合わせて製造業一般に適応できるようにした。同時に、出入庫管理など倉庫に関する業務支援の機能を、新たに品ぞろえに追加した。

また、旧型機内に保存されている新規開発と比べてIT

日立製作所は、「プロダクトネオ」を刷新。生産工程管理や製造コスト管理、商品情報管理などの機能を「部品」として切り出して体系化した。個別業界の規制や規格には、必要に応じて改修を施すことで対応する。用意した部品を組み合わせることで、業務情報の統合管理システムを比較的素早く導入できる。

倉庫関連では、「プロダクトネオ」WMSを日本IBMは、データをネットワーク経由のクラウドコンピュータインフラ形式で保存する「記録クラウド」のシステムを「IHIエスキューブ（東

「記録クラウド」

IHI

日本IBM

日本IBMは、データをネットワーク経由のクラウドコンピュータインフラ形式で保存する「記録クラウド」のシステムを「IHIエスキューブ（東